

NEW

路面状態センサ CTN-RWS10



非接触で路面状態・道路気象を計測可能

路面状態センサRWS10は、基本的な道路気象測定を網羅したコンパクトなシステムです。本製品は、冬季の道路メンテナンスを最適化するためのツールとして設計され、今までの路面状態計と同等のパフォーマンスを発揮しつつ、低価格での生産を実現しました。機器は道路沿いにある既存のポール等に設置でき、路面の状態や摩擦係数をリアルタイムで把握することができます。

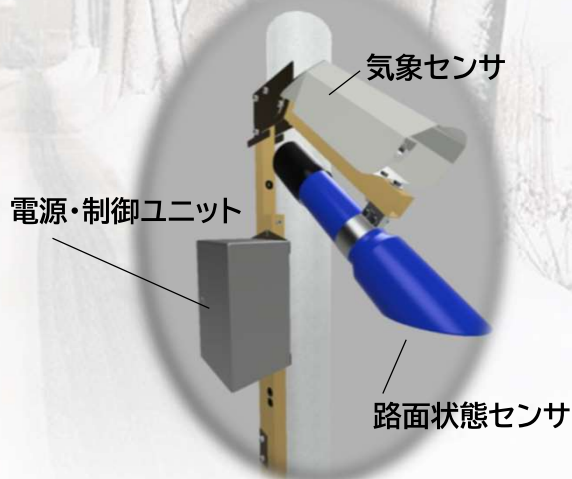
水・氷層の厚さをミリ単位で最大5mmまで測定し、その測定した路面状態や水・氷の膜厚の情報を使って摩擦係数を推定します。測定結果はサーバーに送られ、すべてのデータはオンラインで閲覧することができます。また、測定データは、他のデータ管理システムに統合することができます。

低メンテナンス性

- ソリッドステート設計により、消耗部品なし
- 定期的なメンテナンスはレンズクリーニングのみ
- RCM内蔵制御ユニットは、ファームウェアとセンサーパラメータの遠隔アップデートをサポート

観測項目

- 路面状態(乾燥、湿潤、濡れ、シャーベット、雪または霜、凍結)
- 水膜厚、氷膜厚
- 摩擦係数
- 路面温度
- 露点温度
- 気圧
- 気温
- 地中温度(推定)
- 風速



仕様

測定	RCM411センサ、RTD411センサ、大気圧
寸法	【RCM411】長さ:100 mm 直径:75 mm 重量:750 g(センサ部分のみ) 長さ:500 mm 直径:115 mm(保護管含む) 【RTD411】200×120×80 mm 重量:500 g(シールド部分除く) 約360×170×96 mm (シールド含む)
電源供給	9~30 VDC
消費電力	<10 W
使用温度範囲	-40~+60℃
厚み分解能	0.01 mm (0~5 mm範囲)(水膜厚、氷膜厚)
厚み精度	水の膜厚1.0 mm以下 0.1、1.0 mm以上 10 %
摩擦分解能	0.01
摩擦精度	0.10(制動摩擦基準値に対する標準偏差として)
出力	RCM内蔵ユニットへのRS-232シリアル接続 【出力項目】路面状態(乾燥、湿潤、濡れ、シャーベット、雪または霜、凍結)、水・氷膜厚、摩擦係数、路面温度、露点温度、気圧、気温、地中温度(推定)、風速
設置	木製ポール、金属製ポール、その他適切な固定場所へ設置
ユーザーインターフェース	データはサーバーに転送され、路面状態マップ上で閲覧可能



路面状態マップ(<https://roadweather.online>)

測定された結果はサーバーに送られ、すべてのデータはオンラインで閲覧することができます。左図は路面状態マップのデータ表示画面です。表示されているパラメータは路面状態で、測定値は画面下部のグラフにも表示されます。

スマホの方はこちらから



お問い合わせ先



クリマテック株式会社

■本社
〒171-0014 東京都豊島区池袋4-2-11 CTビル 6F
TEL:03-3988-6616 FAX:03-3988-6613

■札幌営業所
〒065-0022 北海道札幌市東区北22条東8丁目4-5
TEL:011-711-9921 FAX:011-711-9922

■福岡営業所
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2丁目3-10-716
TEL:092-517-9550 FAX:092-518-1354

*記載内容は予告なく変更することがあります。

クリマテックは自然計測のシステムインテグレーターです



1. 計測システムを管理する時間やコストの削減
2. 計測システムの継続的な安定運用
3. 正確かつ安定したデータの取得
4. 全ての工程を窓口一つで完結

お問い合わせ・ご相談